

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

—

2. 学校概要

学校名 奈良市立 鳥見小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒631-0065

奈良市鳥見3丁目11-2

E-mail: torimi-e@naracity.ed.jp

Website: http://www.naracity.ed.jp/torimi-e/

児童生徒数：男子 236名 女子 207名 合計443名

児童・生徒の年齢 6歳～12歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか ())
 そのほか ()

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。

次ページ参照

奈良の良さを伝えよう

～ポスター作りを通して～

奈良市立鳥見小学校

1. ねらい

- ・世界遺産学習（現地学習）で知った私たちの住む街の良さや大切にしたい気持ちをポスターに表す。

2. 学習活動の概要（全16時間）

主な学習活動	学習への支援	評価	備考
1 現地学習 (1 学期)	○ボランティアガイドの方々とともに東大寺・興福寺・春日大社などを見学。事前にスムーズに回れるように児童への説明、ボランティアの方との打ち合わせを行う。	東北の震災による影響で急遽1学期に現地学習することになったが、スムーズに学習に取り組めた。	世界遺産学習の冊子の配布が2学期になったため、事前学習が難しかった。
2 世界遺産新聞 (1 学期)	実際に経験しなければ分からないことを中心に記事にする。国語の「新聞記事を読み比べよう」の単元とリンクさせる。	インターネットの記事やガイドブックの記事の丸写しではなく、聞いたこと・見たこと・感じたことが多く書かれていた。	
3 ポスター作り (3 学期)	図工とリンクさせて取り組む。世界遺産学習で感じた私たちの街の良さや大切さを伝えることを目標にさせる。	現在、取組中。	
4 ポスターの発表	ホームページで公開もしくは校内展示（検討中）	未実施	

3. 成果と課題

- 今まで何回も行ったことのある奈良公園近辺であるが、世界遺産学習を通して見慣れたところが世界的にすばらしいところなのだという視点から見られるようになった。
- 震災の影響での急な変更であったので戸惑うこともたくさんあり、また、長い期間にまたがることになった。

実施テーマに関連した研究旅行の実施。

なし

他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いいたします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

なし

国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)

なし